

中学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採点上の注意	配点
問一	① 憶	語として採点する。	各2×6 56
	② ひそ		
	③ 改革		
	④ あつとう		
	⑤ 離		
	⑥ 模型		
問二	b		6
問三	文章が未熟である上、「私」の判断を露骨に表出しているように感じられるから。(37字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	10
問四	過去のできごとと現在のできごとが同時に交錯していること(27字)		4
問五	「去年の春が暮れて以来一年に亘って待ちつづけていたものなのである」にある「待ちつづけていた」という表現の主語は「彼女達」であるため、三人称的な視点から客観的な事実として述べられているはずだが、文末を「である」とすることにより、一人称的な判断も内包された表現になっている。これは文末を「待ちつづけていた」とすると、「彼女達」の内面を客観的に断定するという不自然さが出てしまうため、文末を「である」とすることによって、あくまで話者の判断であるということを含めており、一般的な妥当性と話者の判断とのせめぎ合いが見られる表現である。	問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	24

中学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点																
	<p>設定する言語活動</p> <p>他の地域の方に向け、自分の住んでいる地域の観光スポットやイベントについて、グラフや表、写真、図などを取り入れた資料を作り、機器を効果的に活用してプレゼンテーションを行うという言語活動。</p>	<p>次の項目について書かれていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導事項に対応した問題解決的な学習とするための言語活動を設定している。 	10																
二	<p>単元の導入における指導の工夫</p> <p>地域の観光スポットやイベントについてのプレゼンテーションを行うという活動に対して、生徒が、「やってみたい」「何とかしたい」という思いをもつことができるよう、単元の導入において、町の観光協会の方をゲストティーチャーとして招き、地域の観光客が減っている現状について語っていただく。生徒が、地域の観光客を増やすために自分たちに何ができるかをゲストティーチャーとともに考え、市民体育館の大ホールで行われる観光イベントにおいて、中学生ならではの視点から見た地域の観光スポットやイベントの魅力についてプレゼンテーションを行うことを企画していくよう活動を仕組む。</p> <p>他の地域の方を対象に、大ホールで、観光スポットやイベントの魅力についてプレゼンテーションを行うには、どのような学習活動を行う必要があるかについて話し合わせる。提案内容を考え、取材を行い、話の要点を明らかにすることや、聞き手に分かりやすく説明するために、文字の量や大きさを工夫して提示する資料を作成し、パソコン等の機器を使って効果的に資料を提示しながら話すといった学習活動が必要であることに気付かせ、学習の見通しをもたせる。</p>	<p>次の項目について書かれていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導事項を踏まえ、生徒の経験や既存の知識等との「ずれ」や「隔たり」を感じさせたり、対象への「あこがれ」や「可能性」を感じさせたりする指導の工夫がある。 単元を通しての課題を明確にさせるとともに、解決の見通しをもたせる学習活動を設定している。 	20																
三	<p>問一</p> <table border="1"> <tr> <td>a</td> <td>同格の格助詞「の」</td> </tr> <tr> <td>b</td> <td>ク活用の形容詞「なし」の已然形</td> </tr> </table> <p>問二</p> <table border="1"> <tr> <td>c</td> <td>ア</td> </tr> <tr> <td>d</td> <td>ア</td> </tr> <tr> <td>e</td> <td>ウ</td> </tr> </table> <p>問三</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>魚を捕る方法などまったく知らなかったのだけれど</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>どうしてそのことを知らないはずがあろうか</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>思うままに母を訪ね、養うこともできません</td> </tr> </table> <p>問四 老いたる母</p> <p>問五 殺生が禁じられ、魚がないと食事をしない母が弱りゆく姿を見かね、罪と知りつつ川で魚を捕った僧の、せめて母親に魚を食べさせてから罪に服したいとの言葉に感動したから。(80字)</p>	a	同格の格助詞「の」	b	ク活用の形容詞「なし」の已然形	c	ア	d	ア	e	ウ	1	魚を捕る方法などまったく知らなかったのだけれど	2	どうしてそのことを知らないはずがあろうか	3	思うままに母を訪ね、養うこともできません	<p>各4×2</p> <p>各4×3</p> <p>各6×3</p> <p>各母、母 もよい。</p> <p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。</p>	54 4 12
a	同格の格助詞「の」																		
b	ク活用の形容詞「なし」の已然形																		
c	ア																		
d	ア																		
e	ウ																		
1	魚を捕る方法などまったく知らなかったのだけれど																		
2	どうしてそのことを知らないはずがあろうか																		
3	思うままに母を訪ね、養うこともできません																		

中学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
四	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	18
五	問一	オ		4
	問二	a 側近	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×2
		b 国家		
	問三	c ついに	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×2
		d かつて		
	問四	毘朝臣と俱に見えんことを求む		4
問五	2	帝は朝臣たちが諫言しようとしていることを知り、気色ばんで会った	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各6×2
	4	どうしてこれほどきびしいのだ		
問六	河南への移住計画に対する、飢饉を理由とした諫めを聞き入れない帝に、民を養えず、民心を失ってしまうことを強く訴えるため。(59字)		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	10

42